

# 玉手山学園 広報

Tamateyama Gakuen Kouhou  
Vol.73  
2013.10  
Autumn

巻頭 理事長あいさつ  
豊かな心、  
マナーを大切に

## Contents

- 巻頭 理事長あいさつ
- 学園トピックス
- 平成24年度 決算報告
- 平成25年度 予算概要
- 先生をご紹介します
- 職員さんをご紹介します

## 建学の精神「感恩」

人はみな有形無形の数々の恩恵を享受し、今の自分がある。この偉大なはからいに目覚め、深い感動と感謝の念から発する豊かな心と情熱をもって、人の幸せを願い行動するとき、われわれは社会に貢献することができる。

～「ありがとう」に出会い気づき、感動・感謝の行動から、また新しい「ありがとう」が生まれ出されていく～



## 巻頭

理事長あいさつ

# 豊かな心、 マナーを 大切に



### 入学式、春学期から半年 「あのときの気持ち」忘れずに

今春、大勢の新しい学生、生徒、園児たちが学園に入学しました。在学生の皆さんも新学期を迎えました。「よし頑張ろう！ あれをしよう、これをしよう！」と胸をときめかせ、心を新たにしたいことと思います。皆さんの豊かな学園生活“修学成就”を願い支援する我々学園教職員も、同じ思いで新年度をスタートしました。

さて、調子はいかがでしょう？ 絶好調から絶不調まで様々でしょう。なかにはすっかり「志」を忘れ、不努力のまま時間のみが過ぎてしまったと感じている人もいることでしょう。あのときの気持ち、「志」を思い出し再び心を躍らせましょう。いまからでも遅くありません。できること、すべきことを誠実に粘り強く実践していきましょう。私も同じ気持ちで頑張ります。

### 「豊かな心」とは

学園ビジョンの第一番目に「豊かな心」の育成を掲げています。日本国の“教育の憲法”ともいえる教育基本法の前文にも「…豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期する…」と謳っています。辞書には「豊か」とは満ち足りた様子・おおらかでのびのびとしたさま、「心」とは考え・気持ちと記載されています。皆さんなら「豊かな心」をどう説明(定義)しますか？ 私は「色々なことに感動し、肯定的・前向きに考え、人の幸せを願う積極的な姿勢になる状態」と説明したいと思います。

「豊かな心」の育成を常に念頭におき、我々学園教職員は日常業務(授業等)を誠実に実践していくことが大切です。「豊かな心」につながる様々な機会を、創意工夫を凝らして学生・生徒・園児の皆さんに提供していきたいと考えています。

## 「マナー向上」学生と教職員でとものつくりあげる

その「豊かな心」につながる1つに、「マナー向上」があります。大学、短大では中長期計画にも掲げています。「マナー」とは何でしょうか？ 皆さんはどう説明しますか。私は「快適、安全な集団生活を送るための皆で守る基本的ルール」と定義します。

携帯電話(スマートフォン等)はとても便利で若者にとっては欠かせない生活ツールになっています。ところがその携帯電話を授業中に、ついつい操作(授業に無関係のこと)してしまう、このことはどうでしょうか？ 授業集中の妨げになることはもちろん、教師の授業意欲にも水を差します。また、無断で充電する行為はいかがでしょうか？ もちろん“よくないこと、マナー違反”であることは皆承知しています。せっかくのこの意識を薄れさせてほしくありません。「これくらい…、皆もやっている」が普通になってはなりません。授業中は使わない、無断充電もしない、皆さんは理解、共感してくれるものと思います。

大学・短大ではこのことに今秋から全学的に取り組み、学生の皆さんの協力をお願いしてまいります。快適な学生生活空間を学生の皆さんと教職員でとものつくりあげてまいりましょう。

## 高い志、中学生バレーボール大会、一生懸命にクラブ活動

今夏(7月)、第6回 玉手山学園 中学生バレーボール大会に16中学校、約400名もの中学生が集まり熱戦が繰り広げられました。この大会が回を重ねるごとに中学生たちの“楽しみの一つ”として、その存在感が大きくなってきている喜びとともに、関係者の皆さまのご尽力に感謝申し上げます。真剣な眼差しでコートに立ち、また熱心に声援を送っている声に熱いものと頼もしさを感じました。

また、8月のインターハイで演技の部5位、個人の部3位に入賞した、高校なぎなた部。全国大会で個人の部5位に入賞した高校日本拳法部の活躍も学園に元気を与えてくれました。この夏、クラブ活動に汗を流している学生、生徒は他にも大勢います。何かに夢中になるということはとても素晴らしいことです。どうしたら勝てる、うまくなれる、一生懸命考え、汗を流して練習に励めば、それは心身の成長につながります。高い志でクラブ活動を頑張ることで、豊かな心が育まれます。

頑張れ！学生、生徒、園児たち。



なぎなた部



日本拳法部

経営理念とビジョンは玉手山学園ホームページからご覧いただけます。  
ぜひご確認ください。 <http://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/vision/index.html>





# 学園 トピックス

## 関西福祉科学大学附属 総合リハビリテーション診療所が9月2日に開院



平成25年9月2日（月）、「関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所」が開院しました。

開院に先立ち、8月29日（木）に内覧会、8月29日（木）・30日（金）に見学会が開催されました。

内覧会では93名の方々にご出席いただき、江端理事長、岩井院長の挨拶に引き続き、ご来賓代表の中野柏原市長のご挨拶の後、院内諸室やリハビリテーション関連機器を見学いただきました。また見学会では、両日で414名（一般

281名、学園内関係者133名）の多数の方々にお越しいただきました。

本診療所は、医療を通して、地域・社会の皆様健康で豊かな生活の構築に寄与し、併せて関連医療機関・施設等との連携を図り、地域医療の円滑な推進を通じ社会に貢献したいと考えています。また本診療所は、本学保健医療学部リハビリテーション学科の臨床実習施設として、教育の質向上を図り、優れた理学療法士・作業療法士の育成に取り組んでまいります。





内覧会出席者にスタッフが紹介された

### 診療所の概要

〔診療科目〕

内科、整形外科、リハビリテーション科

〔診療日・時間〕

月曜日～金曜日（土・日・祝日休診）

午前9時～12時 午後2時～5時

〔スタッフ〕

院長：岩井 省三

看護師：松村 美和、藪本 愛

理学療法士：柳田 昌孝、岡田 直樹

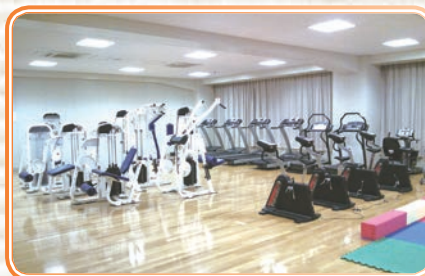
作業療法士：松山 厚樹、本田 一樹

事務職員：西村 匡代、松井 弘子

運転手：山崎 英夫、徳永 道德

## 総合体育館（Do 夢）は学園関係者どなたでも利用できます 汗を流しにお越しください

総合体育館は、平成19年4月にオープンし、7年目を迎えております。学生のみなさんや管理事務職員の方のおかげで今もオープン当時のままのようです。1階には、学園関係者であればどなたでも使用できるトレーニング室をはじめ、会議室や憩いのスペースなどがあります。2階には、武道場とサブアリーナがあり、3階には、ハンドボールの公式戦が行える広いアリーナがあります。クラブ以外で個人的に使用できるのは、トレーニング室、憩いの場であるオープンスペース、サブアリーナです。サブアリーナは、完全予約制で卓球を楽しむことができます。汗を流しにぜひ体育館にお越しください。





## 高等学校で保育進学コースがスタート 本年度4月から

平成25年4月より保育進学コースがスタートしました。

将来幼稚園教諭、保育士など子どもに関わる仕事に携わることを夢に抱いて、入学してきた生徒44名とともに、特色あるカリキュラム、行事に取り組んでいます。

総合学園のメリットを活かし、関西女子短期大学保育科の先生方の協力を得て、1年生では「こどもと保育」という授業を担当していただいています。その授業では、『保育』の役割や現状について、『こどもと音楽あそび』、『こどもの心理学』を学びます。

また、関西女子短期大学附属幼稚園では、年に2回実習を受け入れていただき、「保育活動」の中で子ども達と直接ふれあったり、園長先生のお話を聞いたり、進路と適性を確かめながら、表現力や子ども達に対するコミュニケーション能力を育てています。

行事を多く取り入れ、その中で共に学びながら「伝え合う力」「受け入れる力」を身に付け、人と向き合う経験を通して、常に成長し続ける保育者の育成に努めています。

保育進学コース1期生は、6月に関西女子短期大学附属幼稚園での実習を終え、夏休みにはピアノのレッスンが夏期補講として組み込まれ、生徒たちは熱心に取り組み、保育者としてピアノは必要不可欠であることを実感したようでした。

現在は文化祭に向けて「和太鼓」と「ダンスパフォーマンス」の練習に、放課後だけでなく休日も学校に来て練習をしています。

多くの活動を通して「まごころ」を育み、感性を磨き、表現力を豊かにし、保育者としての使命感・感謝の心をもって社会に貢献できるように頑張っております。

## 幼稚園オープンスクール ～心も身体もホット、ホットな一日～



平成25年7月6日（土）・9月1日（日）午前中、幼稚園の園庭および保育室を開放し、自由に遊んで頂ける機会を設けました。未就園児だけでなく、在園児も卒園児もご家族皆様で楽しんで頂くための企画です。

教職員は、夏の遊びのヨーヨーを膨らませたり、こより作りをしたり、金魚すくいの網を張ったりと事前準備に大忙しでした。

山の園庭の大型すべり台は、大人に大人気。童心に返ったお父さん、お母さんの顔がキラキラ輝いていました。

来春、入園をお考えの皆様には、遊戯室で幼稚園紹介DVDを視聴して頂き、また質問にもお応えすることができました。

猛暑、炎暑の中、子どもも大人も思いっきり遊んで頂き、心も身体もホット、ホットな一日となったことでしょう。





# 第6回理事長杯中学生バレーボール大会 優勝は 高田中学校 堅下南中学校



毎年恒例になった「学校法人玉手山学園理事長杯中学生バレーボール大会」も今年で6回目を迎えました。昨年は台風のため1日のみの実施でしたが、今年は大きな変更もなく2日とも

予定通り実施することが出来ました。男子は決勝戦で高田中学校と八木中学校が対戦し、フルセットの末、高田中学校が優勝しました。女子は、決勝戦で堅下南中学校と生野中学校が対戦し、生野中学校が粘り食らいつくも及ばず、堅下南中学校が昨年に引き続き連覇を達成しました。

どの選手も最後まで試合を諦めず、大きな声を出してボールを追いかけていました。また、高校のバレー部もお手伝いとして2日間参加し、大会運営に大きく貢献してくれました。この大会を通じて、多くの中学生が交流を深め、各チーム力の向上につながり、来年以降も発展していってくれることを願っています。

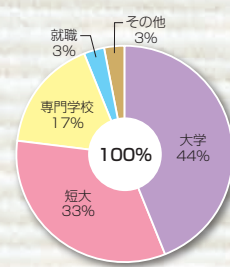
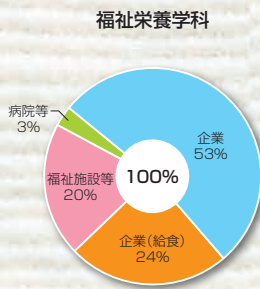
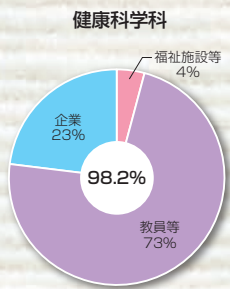
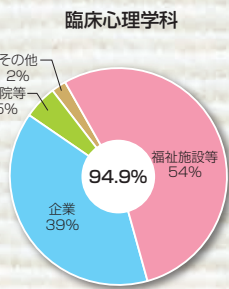
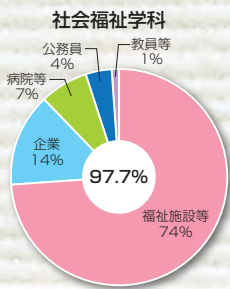
## 大学・短大・高校の進路状況 平成24年度卒業生

### 大 学

平成24年度 卒業生（全学科）就職決定率 **97.7%**

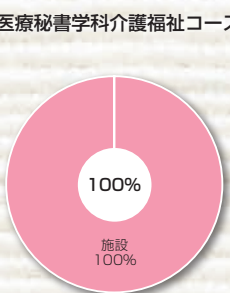
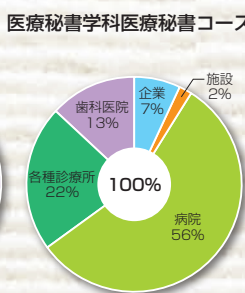
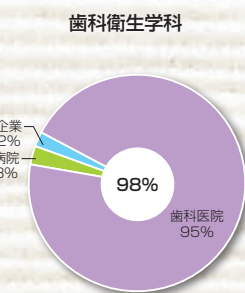
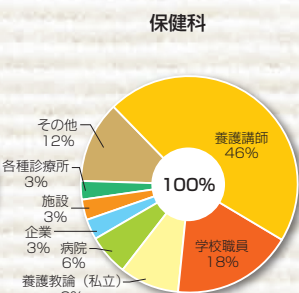
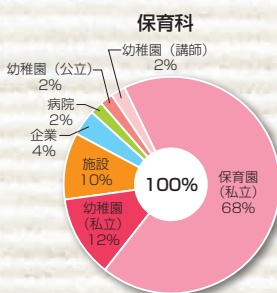
### 高 校

進路分野の比率



### 短 大

平成24年度 卒業生（全学科）就職決定率 **99.5%**





# 大学・短大図書館は職員も学外の方も利用できます

大学・短大図書館は、本学の学生だけでなく、学園内教職員もご利用いただけます。

大学図書館は大学本館3階、短大図書館は学園本館4階にあります。

また、一般の方（学外）へも公開しています。図書館を初めて使うときは、カウンターでお声掛けください。図書館利用カードを発行します。大学図書館では、大学生、短大生が授業でつくった作品を展示しています。また、短大図書館には、絵本が3,000冊以上あります。大学、短大とも「先生のおすすめ図書展示」は学生に人気のコーナーです。秋学期からは、「学生が選んだ本展示」が始まります。

是非、図書館を利用して、たくさんの本と出会ってください。



先生のおすすめ図書展示



保育士を目指す短大生の作品

## <開館時間>

	大学図書館	短大図書館
授業開講中	8:50~19:00	8:50~18:30
長期休暇中	8:50~18:00	9:00~17:00

## <貸出冊数・期間> ※大学・短大両館合わせて

- ・大学生、短大生 10冊/2週間
- ・教職員、大学院生 20冊/2ヶ月
- ・卒業生、学外者 2冊/2週間

## ☆図書館ホームページで 更に便利に☆

大学、短大ホームページから図書館ホームページにリンクしています。図書館資料を探したり、電子図書や電子ジャーナルを読むことができます。

また、本学の教員、院生等の研究成果を読むことができる「リポジトリ」も公開しています。



リポジトリはこちら



# 2013K's コンサートへのお誘い

## 12月21日(土) 柏原市民文化会館リビエールホール



本年12月21日(土)、恒例の「2013K's コンサート」が柏原市民文化会館リビエールホールにて開催されます。

本年度で6回目を迎えるコンサートは、柏原市の年末の恒例行事として定着し、毎年多くの来場者を迎えるまでになっています。

玉手山学園吹奏楽団メンバーは、「音楽を通じてみなさんに笑顔と元気をもたらせば、そして自分たちも幸せになる」という思いを持ち、エネルギーあふれる演奏を繰り広げてきました。地域の皆様への感謝の気持ちがメンバーの演奏への情熱、原動力になっています。

今回は、地元の柏原中学校、国分中学校の生徒をゲストとして招待し、中学生による演奏も楽しんでいただこうと企画しております。

また、当日は例年通り附属幼稚園児による各種入選作品展も併せて開催する予定ですので、こちらも大いに楽しみにしていただきたいと思っています。

心とらぐメロディを聞きながら、今年1年を振り返り来る年を想う、そんな素敵な夜を皆様と一緒に過ごせればと思っています。

ぜひ、皆様のご来場をお待ち致しております。

## 第10回 美葉祭 今年は11月9・10日に開催です



今年も大学・短大との合同開催で第10回美葉祭が平成25年11月9日(土)、10日(日)の二日間で開催されます。今年度の美葉祭のテーマは、「10you～笑顔をおみやげに～」になりました。今年度で美葉祭は10周年を迎えます。「ありがとう」という気持ちと、ご来場頂いた方に「笑顔」でお帰り頂きたいという思いを込めてこのテーマに決定致しました。

学生だけでなく、地域の方々や保護者の皆様のご来場をぜひお待ちしております。



# 平成24年度決算報告

## 資金収支計算書 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで (単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	3,458,427	人件費支出	3,204,862
手数料収入	85,684	教育研究経費支出	890,568
寄付金収入	51,473	管理経費支出	473,745
補助金収入	881,423	施設関係支出	83,733
資産運用収入	57,247	設備関係支出	81,771
資産売却収入	12,531	資産運用支出	578,000
事業収入	58,973	その他の支出	260,332
雑収入	151,249	資金支出調整勘定	△ 332,515
前受金収入	776,669	次年度繰越支払資金	4,961,645
その他の収入	159,289		
資金収入調整勘定	△ 1,003,845		
前年度繰越支払資金	5,513,021		
<b>収入の部合計</b>	<b>10,202,141</b>	<b>支出の部合計</b>	<b>10,202,141</b>

## 消費収支計算書 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで (単位 千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金	3,458,427	人件費	3,197,320
手数料	85,684	教育研究経費	1,355,690
寄付金	57,181	管理経費	521,518
補助金	881,423	資産処分差額	6,722
資産運用収入	57,247		
資産処分差額	6,814		
事業収入	58,973		
雑収入	156,352		
帰属収入合計	4,762,101		
基本金組入額	△ 397,096		
<b>消費収入の部合計</b>	<b>4,365,005</b>	<b>消費支出の部合計</b>	<b>5,081,250</b>
		当年度消費支出超過額	716,245
		前年度繰越消費収入超過額	320,959
		基本金取崩額	46,142
		翌年度繰越消費支出超過額	349,144

## 貸借対照表 平成25年3月31日 (単位 千円)

資産の部		負債の部	
科目	本年度末	科目	本年度末
固定資産	18,133,725	固定負債	592,280
有形固定資産	12,576,121	退職給与引当金	590,936
その他の固定資産	5,557,604	長期未払金	1,344
流動資産	5,236,860	流動負債	1,433,320
現金預金	4,961,645	前受金	776,669
その他	275,215	その他	656,651
		<b>負債の部合計</b>	<b>2,025,600</b>
		<b>基本金の部</b>	
		科目	本年度末
		第1号基本金	21,035,129
		第2号基本金	355,000
		第4号基本金	304,000
		<b>基本金の部合計</b>	<b>21,694,129</b>
		<b>消費収支差額の部</b>	
		科目	本年度末
		翌年度繰越消費支出超過額	△ 349,144
		<b>消費収支差額の部合計</b>	<b>△ 349,144</b>
		科目	本年度末
<b>資産の部合計</b>	<b>23,370,585</b>	<b>負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計</b>	<b>23,370,585</b>

※24年度計算書類の詳細については、玉手山学園ホームページ  
<http://www.houjin.fuhsi-kagk-u.ac.jp/>に掲出しております。

### 【資金収支計算書】

納付金収入は、少子化の影響及び専門学校の課程廃止もあり学生・生徒数が前年度と比べ減少したため、前年度比138万円減少、予算比39万円減少の3,458,427円となりました。手数料収入は、前年度比ほぼ横ばいで、予算比8万円増加の86万円となりました。

寄付金収入は、前年度からの「学園創立70周年記念事業募金」により、前年度比133万円増加、予算比30万円増加の51万円となりました。

補助金収入は、国庫補助金、大阪府補助金の増加により前年度比197万円、予算比183万円増加の882万円となりました。

資産運用収入は、運用利回りの低迷が続いており、前年度比30万円減少、予算比20万円増加の57万円となりました。

資産売却収入は、平成25年度より学園運営のスクールバス事業を外部委託するため、保有しているスクールバス3台を売却したことにより133万円の車輛売却収入がありました。

事業収入は、前年度比6万円、予算費5万円増加の59万円となりました。

雑収入は、早期退職者の影響で退職金財団からの交付金収入の増加により前年度比50万円、予算比42万円増加の151万円となりました。

前受金収入は、学生・生徒の入学者数が予算見込みより減少し、前年度比7万円増加、予算比82万円減少の777万円となりました。

収入全体では前年度比19万円減少、予算比112万円増加の4,689万円となりました。

人件費は、早期退職者による退職金支出が増加したため、前年度比91万円増加、専任教職員数は前年度より増加したが人件費の抑制効果により、予算比40万円減少の3,205,690円となりました。

経費は、教育研究経費支出、管理経費支出合わせて前年度比45万円増加したが、予算比では各部門における経費の節減効果が大きく教育研究経費支出、管理経費支出合計で116万円減少の1,365万円の支出となりました。

施設、設備関係支出は、前年度に大学新校舎建設関連の支出があったため、前年度比では757万円、予算比6万円減少の166万円となりました。

上記の結果、法人全体として期中の支払資金は前年度より551万円減少の4,962,101円となりましたが減価償却引当特定資産への繰入支出223万円、短大校舎建設引当特定資産への繰入支出355万円、合計578万円差引後の支払資金です。

### 【消費収支計算書】

消費収入は、学生生徒納付金・手数料・寄付金・補助金・資産運用収入・事業収入・雑収入については資金収支計算書・収入の部と同じ要因で、資産処分差額にはスクールバス売却に伴う車輛売却差額7万円を計上し、帰属収入の合計は前年度比112万円、予算比247万円増加の4,762,101円となりました。

基本金組入の主だったものとして短大新校舎建設に係る第2号基本金への組入が355万円あり、消費収入合計は前年度比572万円、予算比329万円増加の4,365,005円となりました。

資金収支計算書・支出の部と同じ要因で、人件費は前年度比143万円増加、予算比50万円減少の3,197,320円となりました。経費は、前年度比43万円増加となったが、経費節減効果により予算比135万円減少の1,877,320円となりました。消費支出の部合計は、前年度比187万円増加、予算比193万円減少の5,081,250円となりました。

当年度消費収支差額は、収入増と経費節減効果により支出超過額が予算比522万円減少の716万円の支出超過となり、基本金取崩額が46万円あり、翌年度繰越消費支出超過額は349万円となりました。

なお、帰属収支差額は319万円の支出超過となりました。

### 【貸借対照表】

固定資産は、有形固定資産において設備等の更新による増加はあったものの減価償却による簿価の減少により前年度末比354万円減少の12,576,121円となりました。

また、その他の固定資産は、退職引当特定資産が百万円減少、減価償却引当特定預金が223万円増加、新たに短大校舎建設引当特定資産355万円を積んだことにより、前年度末比577万円増加の5,558,459円となり、固定資産合計では前年度末比223万円増加の18,134,580円となりました。

流動資産は、現金預金の減少等により、前年度末比397万円減少の5,237,000円となりました。

よって資産の部合計は前年度末比174万円減少の23,371,580円となりました。

負債の部は、退職金を含む未払金の増加等により、負債の部合計は前年度末比145万円増加の総額2,026,600円となりました。

基本金は、短大校舎建設に係る第2号基本金355万円の組入れに対し、備品の過年度簿外処理分の減額等があったものの基本金全体では前年度末比351万円の増加の21,694,129円となりました。

消費収支計算書の部で述べたように、翌年度繰越消費収入超過額は、前年度末321万円から670万円減少し、349万円の翌年度繰越消費支出超過額となりました。また純資産は前年度末比319万円減少の21,345,580円となりました。



# 平成25年度予算概要

## 資金収支予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位 千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	予算
学生生徒等納付金収入	3,647,708	人件費支出	2,999,277
手数料収入	92,545	教育研究経費支出	998,810
補助金収入	881,410	管理経費支出	495,659
資産運用収入	53,910	施設関係支出	44,522
事業収入	55,776	設備関係支出	76,426
雑収入	11,962	資産運用支出	742,680
前受金収入	846,906	その他の支出	341,321
その他の収入	233,369	[予備費]	15,000
資金収入調整勘定	△782,670	資金支出調整勘定	△47,245
前年度繰越支払資金	4,961,645	次年度繰越支払資金	4,336,111
収入の部合計	10,002,561	支出の部合計	10,002,561

### 【資金収支計算書】

平成25年度は、大学「保健医療学部」開設3年目であり、完成年度を迎えるまでは、収支の均衡を欠く要素を含んだ予算編成となっている。

資金収入は、厳しい学生募集環境を反映して学生・生徒・園児数減少による学納金の減少が昨年度まで続いていたが、大学保健医療学部の学生増、高等学校の生徒増、及び補助金収入の増加もあり資金収入の合計は、前年度比460百万円増の5,041百万円となった。

資金支出は、学園全体の人件費総額抑制の成果で人件費が大きく削減されたこと、及び経費削減取組みの結果、資金支出の合計は、前年度比495百万円増の5,667百万円となりました。

その結果、資金収支差額は626百万円の支出超過となりますが、それには資産運用支出の743百万円が含まれており、次年度繰越支払資金は減少する予算編成となりました。

資産運用支出の内容は、退職給与引当特定資産及び減価償却引当特定資産への繰入支出174百万円、関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所開設に伴う建設関連支出及び運転資金元入金支出214百万円、短大校舎建設引当特定資産への繰入支出355百万円となっています。

## 消費収支予算書 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位 千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	予算
学生生徒等納付金	3,647,708	人件費	3,064,671
手数料	92,545	教育研究経費	1,451,787
補助金	881,410	管理経費	539,581
資産運用収入	53,910	[予備費]	15,000
事業収入	55,776		
雑収入	52,642		
帰属収入合計	4,783,991		
基本金組入額	△475,948		
消費収入の部合計	4,308,043	消費支出の部合計	5,071,039
		当年度消費支出超過額	762,996
		前年度繰越消費支出超過額	349,144
		翌年度繰越消費支出超過額	1,112,140

### 【消費収支計算書】

消費収支においても資金収支と同様の要因により、帰属収入合計は前年度比268百万円増の4,784百万円となります。今年度の基本金組入は前年度同様、短大校舎建設に伴う第2号基本金の組入があり、前年度比3百万円減の476百万円となりました。その結果、消費収入合計は前年度比272百万円増の4,308百万円となりました。

消費支出は、人件費総額の抑制、経費の削減等により、前年度比203百万円減の5,071百万円となりました。

その結果、帰属収支差額の支出超過額が前年度比472百万円減の287百万円となり、消費収支差額の支出超過額は前年度比475百万円減の763百万円となりました。翌年度繰越消費収支差額は、支出超過となる予算編成となりました。

※25年度予算書の詳細については、玉手山学園ホームページ <http://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/> に掲出しております。





# 先生をご紹介します

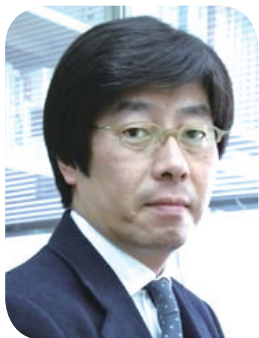
1. ご専門をお聞かせください。
2. ご専門に進まれるきっかけを教えてください。
3. 趣味はなんですか？
4. 今後の抱負をお聞かせください。



関西福祉科学大学 臨床心理学科教授  
心理・子ども学コース主任

鎌田 次郎

1. 発達心理学。子どもの社会・情動性や認知能力の発達、親子関係、特に今は、子どもへの親の愛情の阻害要因に関心があります。
2. 多田道太郎氏の「しぐさの日本文化」から「にらめっこ」を不思議に思うようになり、視線への感受性の進化的適応を考え、そこから初期母子関係へと関心が進みました。
3. 趣味は特にありませんが日々忙しいです。スポーツとしてローイングクラブを結成して海や川で練習に参加しています。
4. 一般向けの心理学の本、例えば「親ばかの勧め」などを書いてみたいと思っています。



関西女子短期大学 保健科教授  
科長／養護・保健コース主任

鍵岡 正俊

1. 主な担当科目は、「現代と法（憲法を含む）」です。保健科、保育科では教職必修科目として憲法を中心に、また医療秘書学科では選択科目として民法を中心に講義しています。
2. 高校生のとき、庄司薫の「赤頭巾ちゃん気をつけて」を読んだのがきっかけです。「人を幸福にするにはどうすればいいかを考えるのが法律学である」という言葉に惹かれました。
3. 写真とポタリングです。愛車のBromptonで散歩しながら、街の表情や花のポートレートをカメラにおさめています。
4. 信頼される職業人養成のため、現場との連携や卒後教育の充実に力を注いでいきたいと思っています。

次回は、高校・幼稚園の先生をご紹介します。

# 職員さんをご紹介します

1. お仕事の内容をお聞かせください。
2. お仕事を始められたきっかけを教えてください。
3. 趣味はなんですか？
4. 今後の抱負をお聞かせください。



法人本部 施設部 校務員

榎本 清美

1. 学園の清掃や、庭園の手入れをしています。
2. 子育ても一段落して、仕事を探していたところ、ご近所の方の紹介でお世話になることになりました。
3. ガーデニングや手芸、ビーズの小物作りなどです。
4. これからも美しく、職員さん・学生さんが過ごしやすい学園にしていきたいです。